



東京電力パワーグリッド



東日本電信電話株式会社 茨城支店

災害時の情報連携及び、不安全設備解消のための相互協力の取り組みに関する連携協定を締結しました ～ Ibaraki Infrastructure Collaborative Activity ～

東日本電信電話株式会社 茨城支店（支店長 長野 公秀、以下「NTT 東日本茨城支店」）は、茨城県内のインフラマネジメント機能を有する事業者 8 社と「災害発生時の情報連携及び、不安全設備解消のための相互協力の取り組みに関する連携協定」を2月20日(月)に締結しました。

本協定は、5月26日に締結したインフラ事業の効率化及び地域課題解決の取り組みに関する基本協定に基づき、各社の抱える課題やノウハウの共有を基に協議を重ね、相互の業務効率化、災害対応力の向上、地域課題解決の推進を図る観点から、災害発生時に被災した設備状況の早期把握・復旧の情報連携と不安全設備解消のための相互協力の推進事項を盛り込んだ連携協定となります。

今後も継続的な取り組みとして、インフラ事業の効率化と地域の持続的発展に貢献して参ります。

※IICAの目的や連携事項は、2月8日報道発表資料をご覧ください。

参考：2月8日報道発表資料

「災害時の情報連携及び、不安全設備解消のための相互協力について～Ibaraki Infrastructure Collaborative Activity～」

URL <https://www.ntt-east.co.jp/ibaraki/information/detail/pdf/20230208.pdf>



2月20(月) 締結式模様

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

NTT東日本グループ